

訓練内容

金属加工科

普通課程	短期課程		学科時間	実技時間	合計
	1年制	1年次	470	930	1400
2年制		2年次	260	1140	1400

【訓練目標】

鋼構造物、橋梁、タンク等で用いられる鉄鋼材料、ステンレス、アルミニウムなどの溶接技術及び溶接部の各種検査法の幅広い知識を習得し、実践的な施工技術者を育成する。

【取得できる資格】

・技能士補・玉掛け技能講習修了証・ガス溶接技能講習修了証・研削と石特別教育修了証・アーク溶接特別教育修了証

・クレーン(5t未満)運転特別教育修了証・産業用ロボット特別教育修了証・被覆アーク溶接技能者評価試験(受験)

・炭酸ガス溶接技能者評価試験(受験)・TIG溶接技能者評価試験(受験)

【主な就職先】

・造船・橋梁関連企業・製缶関連企業・鉄鋼関連企業 等

精密機械科

普通課程		学科時間	実技時間	合計
1年制	1年次	490	910	1400
2年制	2年次	400	1000	1400

【訓練目標】

鉄鋼関連企業や自動車関連企業などにおける汎用・NC工作機械等による切削・研削・特殊精密加工等に対応できる技能者を育成する。

【取得できる資格】

・技能士補・研削と石特別教育修了証・技能検定3級(受験)・技能検定2級(受験)・玉掛け技能講習修了証

・ガス溶接技能講習修了証・クレーン(5t未満)運転特別教育修了証・職業訓練指導員(機械)免許

【主な就職先】

・鉄鋼関連企業・産業機械製造関連企業・機械部品製造企業・精密金型製造企業 等

その他のお知らせ

■ 必要経費 ■

- (1) 入学金、授業料、検定料 (令和6年度の予定額です。変更される場合があります)
- 入学金： 9,520円 (入学時に北海道収入証紙又はキャッシュレス決済で納付)
 - 授業料： 184,800円 (前期、後期の年2回、各92,400円を納入)
 - 検定料： 出願時に納付。各選考試験の出願書類欄をご参照ください。

注 上記は普通課程のみが対象となります。短期課程は無料です。

- ※ 授業料は、一定の要件に該当する場合、免除を受けることができます。
 - ・生活保護を受けている世帯の方
 - ・市町村民税が非課税となっている世帯の方
 - ・天災等により市町村民税が免除されている世帯の方
 - ・雇用保険法による技能習得手当を受けている方 など

(2) 諸経費

令和6年度概算額(※2)

科目	諸経費(※1)		内訳
	1年次	2年次	
金属加工科	80,000円	50,000円	・教科書 ・参考書 ・個人工具 ・後援会費
精密機械科	56,000円	40,000円	・研修行事費 ・資格試験受験費 など

※1 諸経費は指定金融機関への振込により、1年次は令和6年3月、2年次は令和7年3月に納入となります。なお、諸経費は分割することができません。

※2 諸経費は概算額ですので、変更となる場合があります。

※3 公共職業能力開発施設に通う訓練生を対象に、一定の要件を満たす場合に、労働金庫を通じて融資する国の「技能者育生資金融資」制度があります。(令和5年度の場合、年額上限 自宅360,000円、自宅外410,000円)希望する方には、入学後にご案内させていただきます。

※4 また、室蘭市から上限で150,000円の奨学金制度があり、諸経費に充てることが出来ます。修了後3年間室蘭市に居住し、市内で就労した場合返済が免除されます。

※5 日本学生支援機構の「奨学金制度」の対象ではありません

※6 訓練の性質上、施設内における訓練の実施を第一に考えていますが、状況によりオンライン訓練を行う場合があります。その場合、受信に必要な設備器機および通信費等については訓練生のご負担となりますのでご了承願います。

※7 寄宿舍はありません。

■ 入学手続 ■

・2月下旬にお知らせしますので、所定の手続を行ってください。

■ 訓練時間 ■

・月曜日～金曜日
午前8時50分から午後4時15分まで。
(土・日曜日、祝祭日及び夏・冬・春に学院が定める日等は休学日になります。)

■ 学院見学は随時開催しています ■

・開催時間 午前9時00分～午後5時00分 保護者の方の参加もお待ちしております。

- ・当学院は、職業能力開発促進法に基づき設置された公共職業能力開発施設です。
- ・当学院を修了しても、学校教育法に基づく大学への編入はできません。
(職業能力開発促進法に基づき設置された北海道職業能力開発大学校応用課程の編入試験を受けることが可能な科がありますので、詳しくは当学院までお問い合わせください)